

あいはないない

— 平成29年 夏号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238

みんなの思い出 ミニ遠足

6月13日、1、2歳児さん5名が富山県美術館にミニ遠足に行ってきました。あいにくの曇り空でしたが、子どもたちは一人ずつ職員と手を繋いで出かけました。「オノマトペの屋上」では、8つのテーマ遊具で思う存分に体を動かし、高さ3メートルもある白クマさんのオブジェの前で記念撮影。風が少し冷たくなってきたので館内に移り、タッチパネルの展示に夢中になる子が続出（笑）気になる作品にタッチして拡大するのを見て喜んでいました。

ランチは街のパン屋さんのサンドイッチを優しい事務長さんが配達してくれました。かわいいお口に合わせて小さくカットされていてとても美味しそうにモグモグ♡

こんなに近くにある楽しい美術館。また来ようね◎



行事

9月

運動会

思いっきり体を動かして、楽しむよ



10月

秋の遠足

今年はどこに行くのかな



♪お祭り担当者のつづやき♪

七夕の日、こんなんでした

7月7日、七夕の日、私のテンションは天の川ならぬ、うなぎのぼり（期待と不安の交錯）てか？

数週間前から担当2名で万全の準備をした…つもり。しかし、悔れないのは、子どもたちの反応。今年は、「14歳の挑戦」の中学2年生3名、「介護等体験」の大学生2名のゲストとともに楽しい・楽しい・楽しい思い出にしてほしいのですが…まずは押さえたいおきたい最年長のNちゃん。ところが、なぜか笑わず床に伏せているのだ！あ〜れ？彦星・織姫のパワー炸裂か!?七夕祭りが始



まると大逆転!!中学生の

リコーダー演奏に合わせて

七夕ソングを大きな声で歌い、

お星さまのきらきら金平糖や

星形のおせんべいがおやつに

登場するころには、子どもたちは大はしゃぎ

でした。天の川のトンネルで遊び、屋台の

色々なお面をかぶり、竹に結ぶ短冊づくりで

は傑作が続出でした。いっぱい楽しんだの

か、お昼寝は瞬殺のスピード続出でした。

1年に1回だけ訪れる七夕の日、来年も元

気でこの日を迎えられるように

行事担当Y頑張りま〜す。



はじめのあじ

当院には、ささやかな菜園があり野菜を育てています。子どもたちと協力して野菜の成長を観ながら実りの喜びを知り、みんなで一緒に食する楽しさを感じることを食育の目的としています。

今年は新しくマクワウリを育てました。子どもたちが水やりを頑張り瓜のつるは、青々と元気に四方に伸び広がり、7月上旬頃から次々と黄色の実をつけています。

子どもたちは瓜を

切ってもらい口の

中に入ると、その

その甘さに笑顔・笑顔

笑顔でした。



「ご寄付
ありがとうございました。」

4月

●山下 さちさん (東京都)

●K・Aさん (東京都)

●松谷さん (神奈川県)

●匿名 (東京都)

●山崎 智恵美さん (新潟県)

●匿名 (神奈川県)

●中嶋さん (群馬県)

5月

●田村 麻美さん (東京都)

●三大寺 瞳さん (神奈川県)

●長瀬 美咲さん (東京都)

●稲吉 庸子さん (東京都)

●河内 洋子さん (富山県)

●山下 真央さん (神奈川県)

6月

●武田 由里子さん (富山県)

●鈴木 規容子さん (兵庫県)

●渡部 恭子さん (愛媛県)

●奥津 由香さん (東京都)

●西野 裕美さん (愛知県)

●金 珂名さん (東京都)

●三枝 沙織さん (東京都)

●上野 真由美さん (千葉県)

●三宅 有依子さん (富山県)



『家庭がはぐくむ笑顔』

富山県では約80組のご家族が里親登録されています。里親家庭の子育てや思いを、里親さんの言葉で記していただきました。

●その16

里親登録することは、主人から話がありました。私は、他人の子どもを育てることに自信がなかなか持てず、最初はあまり乗り気ではありませんでした。今はあのととき、主人が強く引つ張ってくれたことが本当に良かったと思っています。

子どもを受け入れてから、3年が経ち、昨年幼稚園へ通っています。おトイレに自分で行けるようになり、上手にお話しもできるようになりました。子どもの成長を親として見守り、一つひとつできるように

なることが、こんなに嬉しいとは思っていませんでした。

受け入れてからは、初めての子育てで戸惑う私たちをわたしの実家の両親がいっぱい手伝ってくれていました。当時はみんな育てていたという感じでしたから「本当に大変だったね」と、あの頃を振り返るときもありました。今では、周囲のサポートの輪や理解者は、近所の人や幼稚園の先生、職場の同僚へと広がっています。

子どもが「抱っこしてえ〜」「ギョツとして」と言ってきたら、たくさんしてあげるようにしています。子どもの気持ちに出来るだけ寄り添ってあげたいと思います。よく食べて、たくさん遊んで、よく寝て、元気でやさしい子どもに育ってもらいたいです。

富山県里親講演会

～広めよう里親 in とやま 2017～

■とき/平成 29年 10月 22日 (日)

10時～11時45分

■ところ/富山県民共生センター

サンフォルテ 303・304 号室

(富山市湊入船町 6-7)

■講師/長野大学 社会福祉学部

社会福祉学科教授 上鹿渡 和宏先生

■テーマ/

「これから必要とされる

里親養育について」



■講師プロフィール

博士 (福祉社会学)、児童精神科医。

地元・長野では児童養護施設でのコンサルテーションや乳児院の家庭養護への移行実践に取り組んでいる。また、委託後里親研修として英国から導入したフォスタリングチェンジ・プログラムは全国各地で実践されつつある。厚生労働省『新たな社会的養育の在り方に関する検討会』構成員。

お問い合わせ先

富山県里親支援機関事務局 (富山県立乳児院内)
TEL076-432-8137 (平日 9時～16時)

～富山県立乳児院
“病児保育室『おひさま』だより”～



『元気にな～れ!!』



春から流行している手足口病は、夏に感染者が増加しています。梅雨から夏にかけて流行するウイルス感染症を“夏風邪”といい、高温多湿を好み感染力が強いのが特徴で、小さい子どもが感染しやすいといわれています。

安静にして栄養や水分を十分摂ることが回復の近道ですが、家庭内での感染防止のため、手洗い・うがいをしっかり行い、タオルの共有は避けましょう。

スタッフ日誌より

- 先日私は赤十字幼児安全法を受講しました。
- 乳幼児の一次救命処置、応急手当、子どもの病気と看病の仕方、成長発達と事故予防など知識を改めて再確認することができました。
- 事故や病気は予防に努めていても起こることがあります。そんな時に知識があれば対応の備えになると思いました。



ご利用の際は、ご連絡ください。076-432-8137

※夜間のため21時～7時30分までは、予約のお電話をご遠慮ください。

●利用時間

7時30分～18時

★乳児院の理念★ 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。